

第14回 航空輸出入通関・航空物流等（合同）WG 議事要旨

1. 日 時 : 平成27年2月20日（木）10:00～12:00

2. 場 所 : ソリッドスクエア 西館 地下1階 ホール

3. 議事の概要

(1) 議題

- ① 第4回航空／海上（合同）更改専門部会の結果報告
 - 事務局（センター）から、資料1に基づき説明の後、意見交換を行った。
- ② 第13回WGの意見等報告
 - 事務局（センター）から、資料2に基づき説明の後、意見交換を行った。
- ③ 「担保照会（IAS）」業務の改善
 - 事務局（センター）から、資料3に基づき説明の後、意見交換を行った。
- ④ 「為替レート照会（IER）」業務の改善
 - 事務局（センター）から、資料4に基づき説明の後、意見交換を行った。
- ⑤ 口座使用明細書の出力内容の見直し
 - 事務局（センター）から、資料5に基づき説明の後、意見交換を行った。
- ⑥ リアルタイム口座振替完了通知書の改善
 - 事務局（センター）から、資料6に基づき説明の後、意見交換を行った。
- ⑦ 見本持出関連業務の見直し<2>
 - 事務局（センター）から、資料7に基づき説明の後、意見交換を行った。
- ⑧ HAWB情報登録（HCH）業務の入力件数の拡大
 - 事務局（センター）から、資料8に基づき説明の後、意見交換を行った。
- ⑨ 「混載仕立終了情報登録（HDE）」業務の複数件一括処理機能の追加
 - 事務局（センター）から、資料9に基づき説明の後、意見交換を行った。

(2) 意見交換の概要

◆「担保照会（IAS）」業務の改善

- 担保不足となった場合、誤謬となってしまうため、「輸入申告事項登録（IDA）」業務の段階で担保不足の表示が出力される仕様とできないか。（委員）

⇒ IDA業務の段階で担保不足を表示することは難しい。（事務局）

◆ リアルタイム口座振替完了通知書の改善

- 「輸出入申告における入力項目の見直し」において、荷主リファレンスナンバー及び荷主セクションコードの項目追加を検討しているが、当該項目が追加となった場合、リアルタイム口座振替完了通知の出力対象とした方が良いか。（事務局）

⇒ 荷主により対応が異なるため一概には言えないが、記事欄及び荷主リファレンスナンバー、荷主セクションコードの両方を出力対象とした方が良いのではないかと。（委員）

- 専用口座を利用した場合は領収書が出力されるが、リアルタイム口座を使用した場合は、領収書は出力されない仕様となっている。領収書及びリアルタイム口座振替完了通知書について何か問題等は発生しているか。（事務局）

⇒ リアルタイム口座振替完了通知は出力の設定が申告する利用者コード単位の設定となっている。当該帳票を必要とする荷主は限られており、輸出入者コード単位での設定とできないか。（西鉄 曾根）（委員）

⇒ 輸出入者コード単位の出力設定の要望は以前からいただいているが、システムの構築が難しいため、対応しないこととしている。（事務局）

◆ その他

- 前回のワーキングにおいて、マイナンバー（法人番号）について関税局より説明があったが、税関ホームページに資料が掲載されたので、参考までに当該資料を配布した。具体的な対応については、関税局・税関にて検討されているが、時間を要する状況となっている。従来であればNACCSでの対応を提案し、意見をいただいているが、開発期間も短くなってきており、当該案件でのNACCSにおける対応について、事前に意見があればいただきたいと考えている。（事務局）

⇒ 制度が始まるにあたっては、現在の輸出入者コードとマイナンバー（法人番号）を並行して使用する期間が発生すると思うが、輸出入者コードとマイナンバー（法人番号）の並行期間を考慮し、システム上どのように切替えるかを留意して検討を進める必要がある。（委員）